様式３（2020.08改）

作成日　令和　4年　3月　3日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000622
事業所名	まちのオアシスグルーホーム牟呂

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、回覧板で情報を得ている。今年度もコロナ禍により引き続き、町内会の行事は中止が多く、地域の飲食店での食事や買い物、ボランティアの受け入れなども自粛している。現状では、近所の理髪店の利用の継続と自治会長から防災訓練の参加の依頼を受け少しずつ交流を始めている。また、日々の散歩や公園やお寺に出かけた折に、地域の方と挨拶を交わしながら交流を進めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	コロナ禍により昨年に引き続き運営推進会議は2か月に1回、施設の運営状況やヒヤリハット、事故報告、行事や活動報告、その他施設の様子など詳しく報告し、書面での開催としている。議事録は入居者家族、自治会長、民生委員、市役所長寿介護課、包括支援センター職員に毎回手渡しや郵送している。メンバーからの意見の聴取と反映については今後、事前の意見聴取の工夫や聴取した意見を活かしての会議となるように検討していく方向にある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	行政担当窓口には、運営推進会議の議事録を持参したリ、介護保険更新手続きや申請の代行業務、サービスの取り組みなどを伝え、不明な点や問題があればその都度相談するようにしている。地域包括とは、地域の困難事例の相談や入所状況などの情報を交換をしながら協力関係を築いている。今年度はコロナ禍ではあるが市主催の作品展に入居者の作品を出展し好評を得ている。また、市役所から送られてくるアンケート調査に随時協力している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して情報を共有し運営に反映させている。家族からはコロナ禍の影響もあり、現状では電話やオンライン面会時、衣類の補充などの折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。意見箱の設置をして、意見を述べやすい環境を整えている。毎月のお便りの他に、入居者の誕生日には日ごろの様子を写真にまとめ、コメントを添えて家族に届けている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

運営推進会議は年間計画を作成し年6回実施する予定としてたが、今年度も新型コロナウイルスの影響で書面での開催となっている。入居者家族、自治会長（民生委員）、自治会担当者、包括支援真寿苑、地域包括等のメンバーには予定議事と議事録を配布している。今後、感染予防対策を強化しながら状況を見て開催していく予定にしている。地域行事や外出自粛が続く中、近所の理髪店の利用や地域の小学生とのプレゼント交換、保育園で飼育している小動物を見に行くなどの交流が続いている。また、日々の散歩や公園、お寺に出かけ四季の移ろいを感じたり、行きかう人と挨拶を交わしながら地域や近隣の方と馴染めるようにしている。バン食の日や 希望の多いお寿司や鰻などの出前を楽しんだりして、コロナ禍でも施設の中で楽しみながら生活ができるようにしている。

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○									